

神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年3月30日 作成 神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第12週 2016年 3月 21日 ～ 2016年 3月 27日

設置定点数 48 ケ所

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	52	49	15	23	51	25	67	215	140	637	4	6	14	27	23	24	29	41	31	34	53	160	21	23	39	47	25	16	12	8

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

小児科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症								1	1	2	1				1									
咽頭結膜熱	1							4	2	7		1		1	1	2	1			1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	1	4				4	9	7	30		1		2	1	5	7	2	1	3		4	1	3
感染性胃腸炎	3	10	7	3	17	5	21	45	8	119	1	4	13	15	13	11	13	8	6	2	3	11	3	16
水痘				3	2		3		1	9			1		1		4	2				1		
手足口病																								
伝染性紅斑		2			4				2	8				1	2	2	1			1		1		
突発性発疹	2						1	2		5		1	4											
百日咳																								
ヘルパンギーナ	1									1												1		
流行性耳下腺炎	2				6				4	12					1		3	1	5	1	1			

2週連続でデング熱の届出がありました。（いずれも海外への渡航歴あり）  
海外ではジカウイルス感染症やデング熱などの蚊媒介感染症をはじめ、A型肝炎やコレラ、狂犬病等日本ではあまり見られない感染症にかかる可能性があります。  
海外渡航時には、渡航先の感染症の流行状況や予防方法の知識をご確認ください。これらの情報は検疫所や関係機関のホームページなどで入手することができます。  
また、予防接種が受けられる感染症については渡航前に余裕を持って医療機関に相談しましょう。  
【参考】厚生労働省検疫所（FORTH）ホームページ  
<http://www.forth.go.jp/>

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎									1	1															1				
流行性角結膜炎																													

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

東灘区○ヒトメタニューモウイルス感染症1例：年齢・性別不詳（6101）  
灘 区○マイコプラズマ感染症1例：5～9歳男（6202）  
灘 区○インフルエンザA・STREP混合感染1例：0～4歳女（6202）  
中央区○マイコプラズマ感染症1例：0～4歳女（6301）  
中央区○アデノウイルス感染症1例：0～4歳女（6301）  
北 区○アデノウイルス感染症1例：0～4歳女（6505）  
北 区○マイコプラズマ感染症1例：10代男（6505）  
垂水区○病原性大腸菌感染症1例：性別・年齢不詳（6804）  
垂水区○細菌性腸炎感染症（カンピロバクター）1例：性別・年齢不詳（6804）  
西 区○アデノウイルス感染症2例：性別・年齢不詳（6903）

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は16人（うち潜在性結核感染症2人）です。

【市内の感染症の状況】

インフルエンザの定点あたり患者数は13.27人で  
3週連続で患者数は大幅に減少しています。（先週は18.79人）

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [検索](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

[（トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向）](#)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年3月30日 作成

## 全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 デング熱)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	40代	2016年3月26日	2016年3月29日	2016年3月29日	デング熱	血清での非構造蛋白 (NS1) の検出	2日以上続く発熱、白血球減少、頭痛、骨関節痛	蚊からの感染	インドネシア(バリ) 渡航歴あり

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 アメーバ赤痢)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2015年10月頃	2016年3月9日	2016年3月15日	腸管外アメーバ症	血清抗体の検出	粘血便、発熱、右季肋部痛	性的接触	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 ウイルス性肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	20代	2016年2月23日	2016年3月24日	2016年3月29日	B型	血清IgMHBc抗体の検出	全身倦怠感、褐色尿、肝機能異常、黄疸	異性間性的接触	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	90代	2016年3月18日	2016年3月18日	2016年3月23日	/	尿培養法 薬剤耐性確認	尿路感染症	以前からの保菌	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	30代	2016年3月16日	2016年3月21日	2016年3月23日	/	血液培養法	ショック、肝不全、腎不全、DIC等	創傷感染	血清群:A群

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	60代	2016年3月25日	2016年3月28日	2016年3月29日	/	血液培養法 髄液培養法	発熱、全身倦怠感、意識障害、項部硬直、髄膜炎、菌血症	不明	

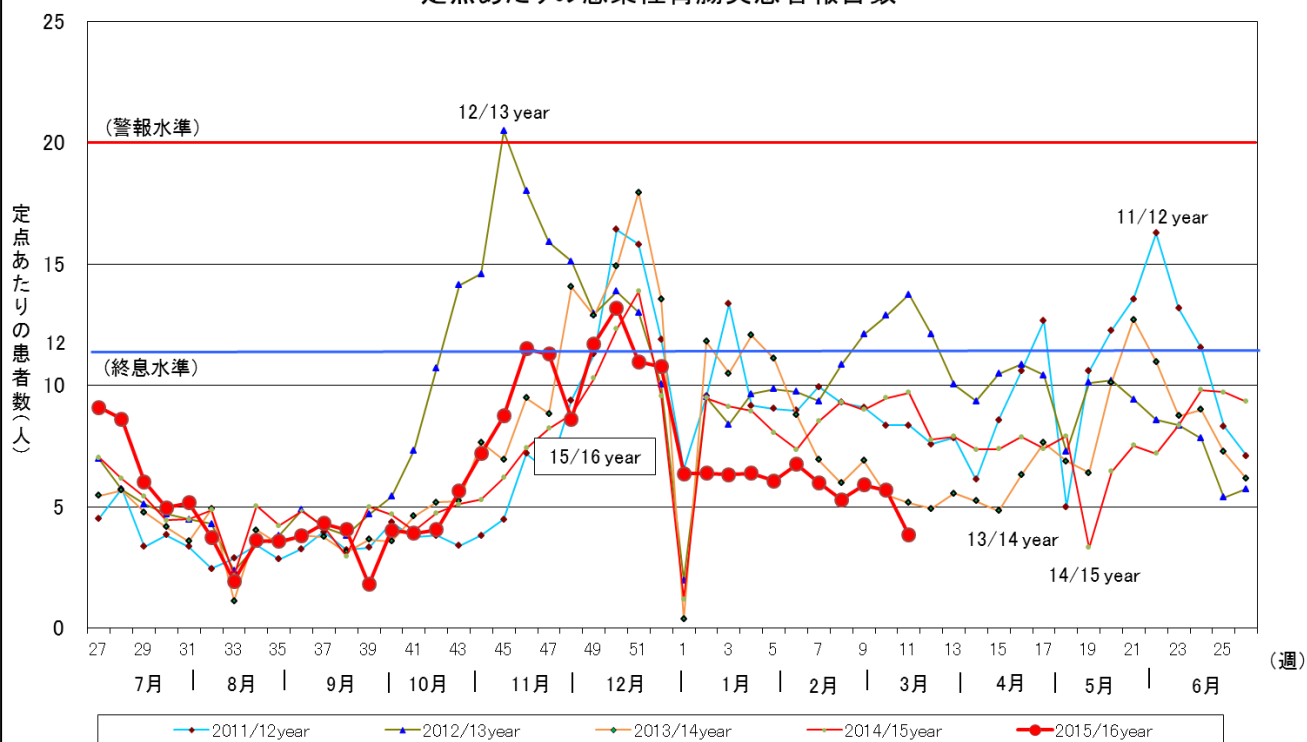
## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	20代	/	2016年3月16日	2016年3月16日	無症候性キャリア	自動化法 TPHA法、FTA-ABS法	/	異性間性的接触	
女	20代	/	2016年2月24日	2016年3月17日	無症候性キャリア	自動化法 TPHA法、FTA-ABS法	/	異性間性的接触	
男	50代	不明	2016年3月11日	2016年3月25日	早期顕症梅毒Ⅱ期	凝集法 TPHA法、FTA-ABS法	梅毒性バラ疹 脱毛	異性間性的接触	
男	20代	2016年3月頃	2016年3月23日	2016年3月23日	早期顕症梅毒Ⅰ期	RPRカードテスト TPHA法	丘疹性梅毒疹	同性間性的接触	
男	40代	2016年2月頃	2016年2月12日	2016年3月25日	早期顕症梅毒Ⅰ期	RPRカードテスト TPHA法	初期硬結	同性間性的接触	

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
A型インフルエンザウイルス (A/H1pdm09)	咽頭ぬぐい液	須磨	5-9歳男児 (2/23採取、39.4℃、インフルエンザ脳症、ワクチン未接種)
	鼻腔拭い液	須磨	38歳女性 (3/17採取、39.7℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
B型インフルエンザウイルス (山形系統)	咽頭ぬぐい液	須磨	10代男性 (3/15採取、39.9℃、インフルエンザ脳症、ワクチン接種歴不明)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



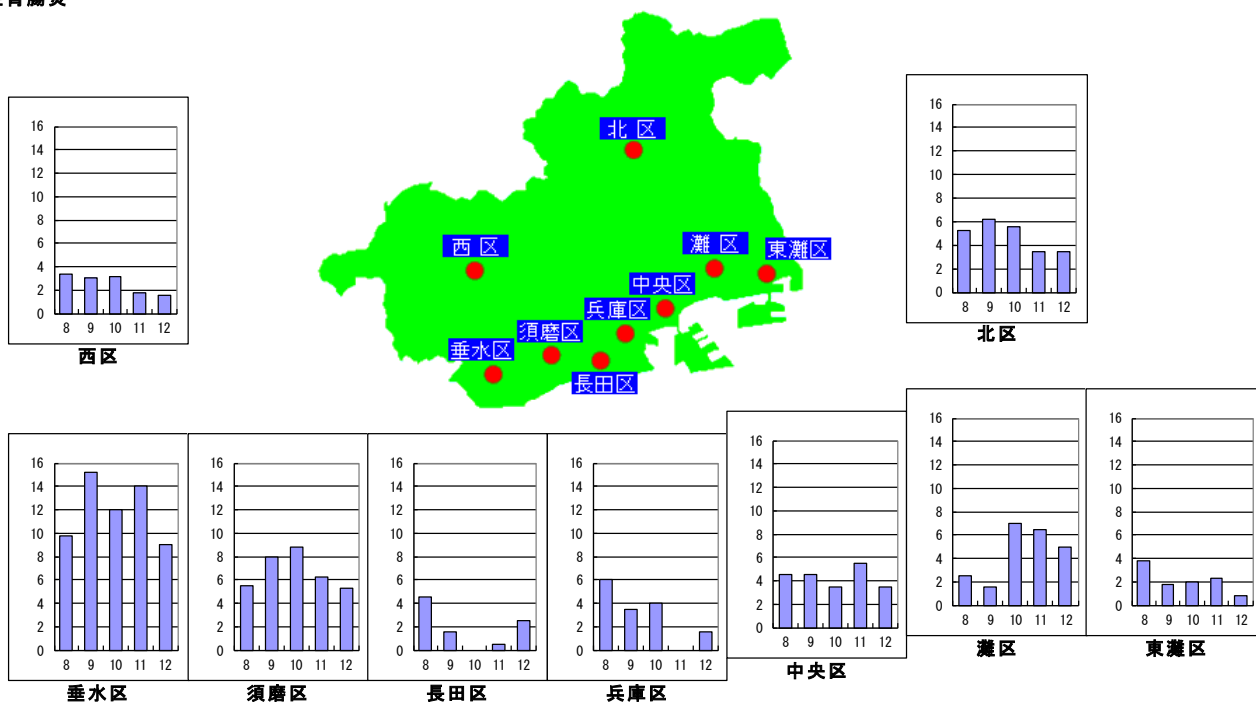
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 8 週 平成28年2月22日

～

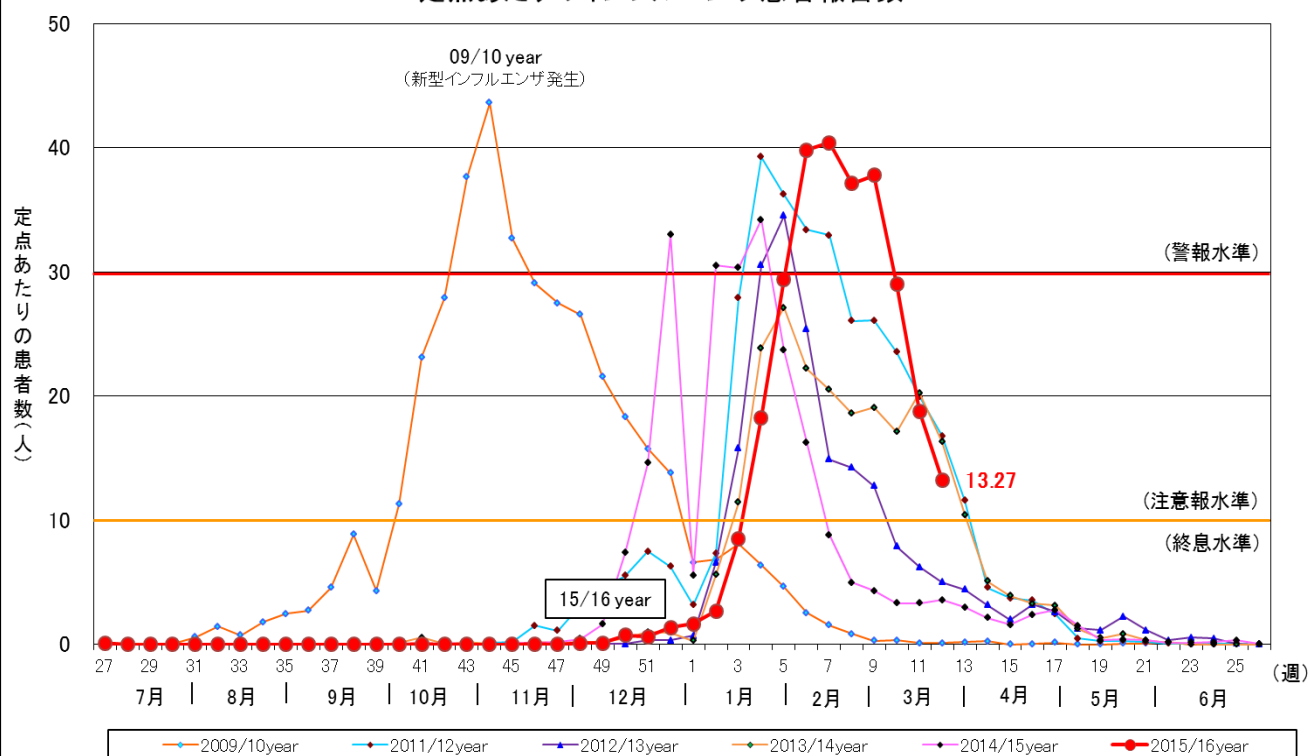
第 12 週 平成28年3月27日

感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりのインフルエンザ患者報告数



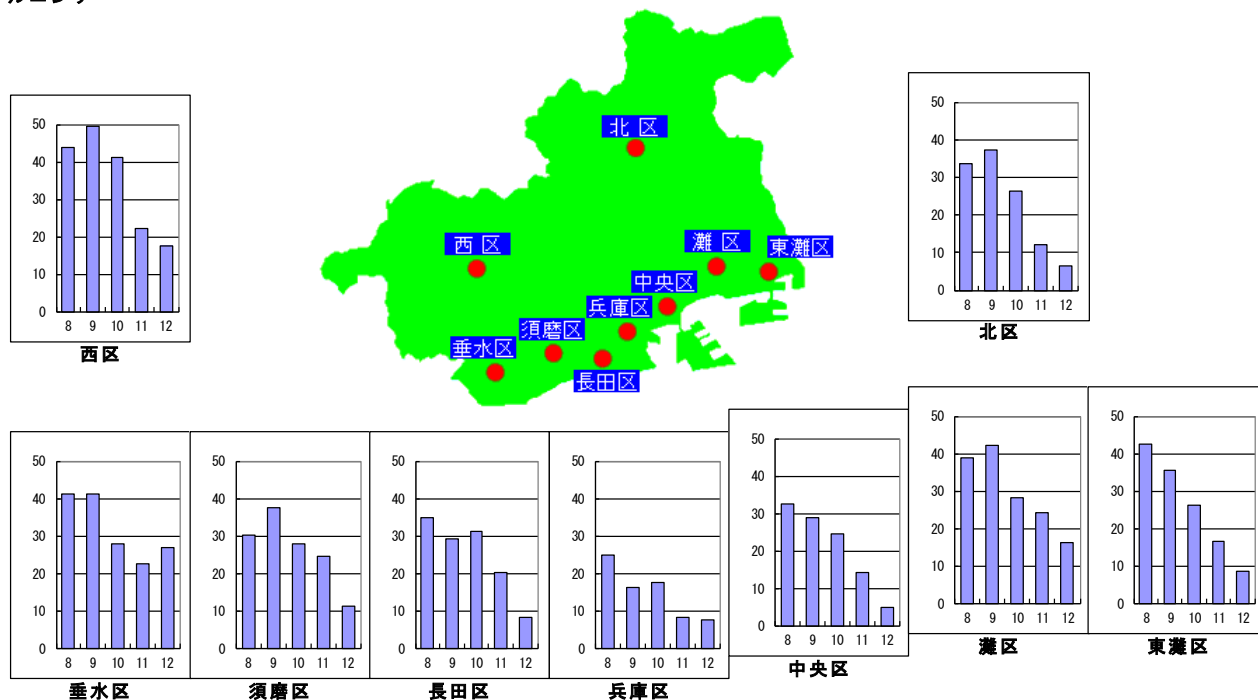
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 8 週 平成28年2月22日

～

第 12 週 平成28年3月27日

インフルエンザ



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。